



食材卸業

当社は「食料・農業・環境」と生活にとって欠かせない事業に将来性と誇りをもち日々研鑽を積んでいます。3つの事業活動を通じて持続可能な社会の発展に貢献出来るものと考えており、開発目標（SDGs）の考え方と同じ方向を目指すものであると考えます。社員1人1人が真摯に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に向け、地域の発展に貢献すると共に、飢餓の撲滅や食品ロスの削減の取組みます。

<p>【目標】 こども食堂を新設し実施をすることにより、ひとり親家庭への支援を行う</p>	 
<p>【主な取り組み】 ①地域子供食堂へ毎月2回の実施 ②福祉施設やNPO法人との協働により社会貢献活動</p>	
<p>【目標】 食料資源の無駄を無くし環境への負荷を軽減させるため、食品廃棄ロスの削減に取り組む</p>	 
<p>【主な取り組み】 ①納品の際に使われているポリ袋は厚手で丈夫な為、ごみ袋として再利用します ②使用量ギリギリで発注をして廃棄ロスを防ぐ ③廃棄ロスを数値化し発注をギリギリな単位にする</p>	
<p>【目標】 ペーパーレス環境</p>	 
<p>【主な取り組み】 ①業務効率化や生産性向上 ②情報漏洩や紛失リスク防止でセキュリティ対策 ③テレワーク移行など労働環境の向上</p>	

高岡を持続可能なまちにするために

当社は食材卸業でありフードロスに対して無視が出来ない問題です。

老人福祉施設や病院等の高齢者施設の食事は大量調理となり、その分廃棄量も非常に多いのが現状となります。

この問題を無くす為に開発した、調理済み冷蔵食材はフードロスがかなり削減でき、電気やガス・水道といった水光熱も削減出来る環境問題に適した商品となります。この商品を全国展開していき、売上拡大を図り、高岡市民の雇用を中心とし地元にも貢献したいと考えます。食に携わるものとして、今後こども食堂を開設し、みんなが住みやすい街になるようにしていくのが使命だと感じています。